

平成 24 年度

近畿圏整備計画の実施
に関する状況

平成 26 年 1 月
国土交通省都市局

この文書は、近畿圏整備法（昭和 38 年法律第 129 号）第 17 条第 3 項の規定に基づき、前年度における近畿圏整備計画の実施に関する状況について公表を行うものである。

（近畿圏とは…

近畿圏整備法においては、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県の区域を一体とした広域を「近畿圏」としている。

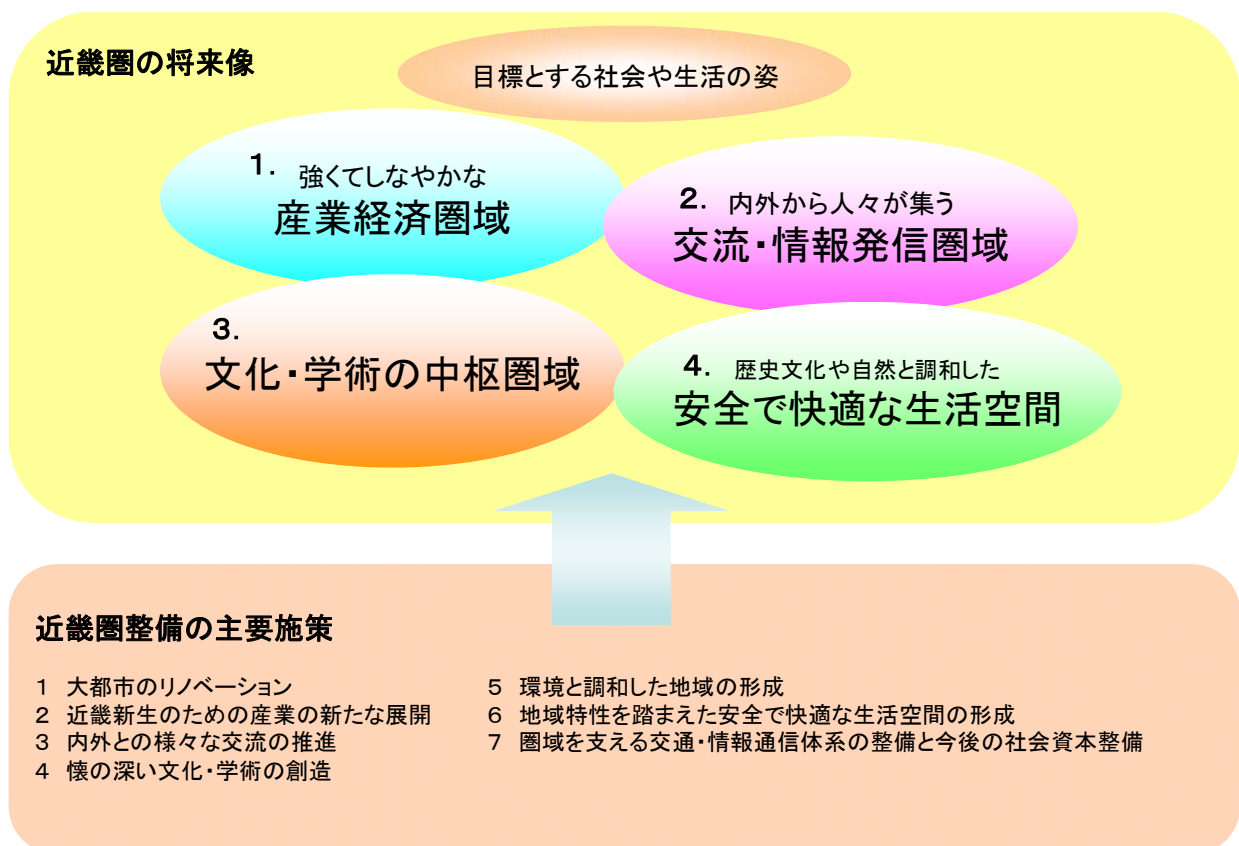
I 近畿圏整備計画

近畿圏整備計画（第5次）は、首都圏と並ぶわが国の経済、文化等の中心としてふさわしい近畿圏の建設とその秩序ある発展を図ることを目的とする近畿圏整備法（昭和38年法律第129号）に基づき、平成12年3月に策定された。

この計画の対象区域は、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県であり、計画の期間は、おおむね15箇年間である。

また、この計画は長期的かつ総合的な視点から今後の近畿圏整備の方向を示すものであり、民間の諸活動に対しては誘導的役割を果たすものであり、関係行政機関及び関係地方公共団体に対しては、近畿圏の整備に関する諸計画及び諸施策の指針となるものである。

近畿圏整備計画(第5次)(平成12年3月)の概要

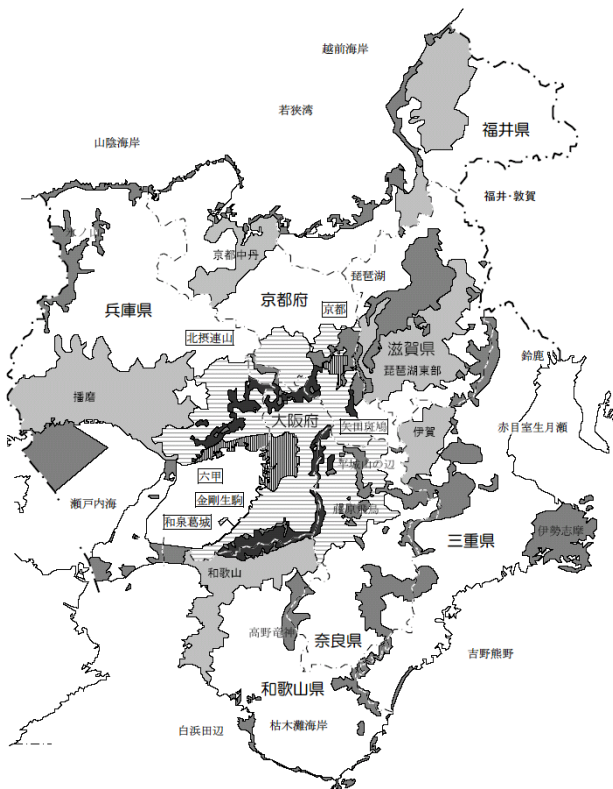


【近畿圏の政策区域】

近畿圏整備法においては、近畿圏の建設とその秩序ある発展を図るため、「既成都市区域」、「近郊整備区域」、「都市開発区域」、「保全区域」といった政策区域を定めている（図表 1）。

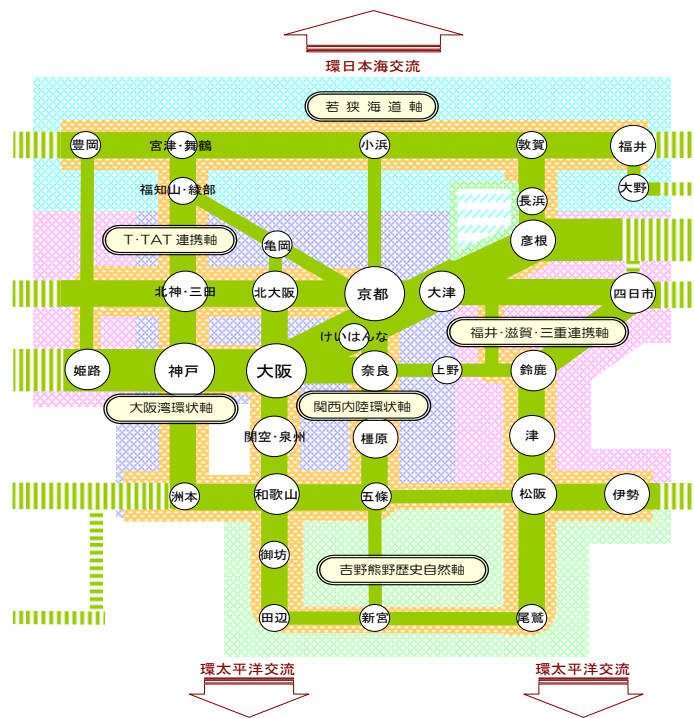
近畿圏は、高次都市機能、産業、文化、学術研究、自然等の個性を持つ都市・地域が圏域内に散在している。近畿圏整備計画（第 5 次）では、これらを「多核格子構造」でつなぎ、圏域全体にわたるネットワーク化により各都市・各地域の諸機能の圏域全体での共有・一体化を図ることにより、近畿圏全体の人々の生活と産業の活力の創出、再活性化を戦略としている（図表 2）。

図表 1 近畿圏の政策区域図



凡例	
	既成都市区域
	近郊整備区域
	都市開発区域
	保全区域
	近郊緑地保全区域

図表 2 目指すべき圏域構造：多核格子構造



資料：近畿圏整備計画（第 5 次）より

Ⅱ 平成 24 年度における計画の実施状況

1. 強くてしなやかな産業経済圏域の形成

近畿圏整備計画において近畿圏が目標とする 4 つの将来像ごとに、計画の実施状況を概観する。

(目標)

『近畿圏は、京阪神の高次都市機能の充実と連携による競争力の強化、高度な産業技術、学術研究の蓄積等をいかした新産業創出や既存産業の高度化を図る。これによって、情報中枢性や起業力の低下等の諸課題を克服するとともに、今後の地域間競争や世界経済の激動に耐え、柔軟に対応し、人々に経済的な豊かさをもたらすことのできる「強さ」と「しなやかさ」を持った「産業経済圏域」の形成を目指す。また、これを通じて我が国全体の経済の活性化にも大きく寄与する。』

(状況)

近畿圏における鉱工業生産指数は、平成 20 年に世界的な金融危機の影響により大幅に低下し、平成 21 年に入り一旦回復したが、平成 23 年以降再び低下している。(図表 3) 一方、新産業分野である医薬関連産業の医薬品生産金額は、概ね横ばいで推移している。また、情報通信機器産業の出荷額は、平成 22 年に増加したが、平成 23 年は減少した。(図表 4) さらに、国際特許出願件数については、5 年連続で増加している。(図表 5)

(トピックス)

平成 24 年 11 月 24 日、北近畿豊岡自動車道 和田山八鹿道路が開通した。これにより兵庫県北部の但馬地域と丹波地域を直結し、さらには京阪神都市圏との連結を強化し、地域の活性化を支援する役割が期待される。(八鹿氷ノ山 IC～和田山 JCT・IC)

また、平成 24 年 10 月 28 日、関西国際空港を運営する新関西国際空港株式会社は、国内の空港では初めて建設された格安航空会社(LCC)専用ターミナルの供用を開始した。LCC の就航や利用者ニーズに即した航空ネットワークの充実により、更なる潜在需要を掘り起こし新たな人の流れを創出することで、近畿圏の経済の活性化が期待される。



北近畿豊岡自動車道 和田山八鹿道路開通

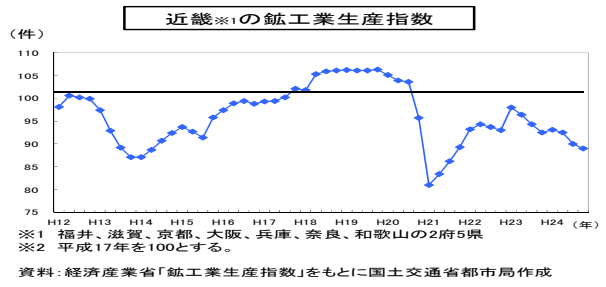
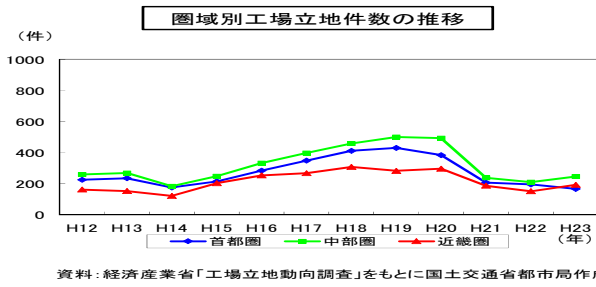
提供：国土交通省近畿地方整備局



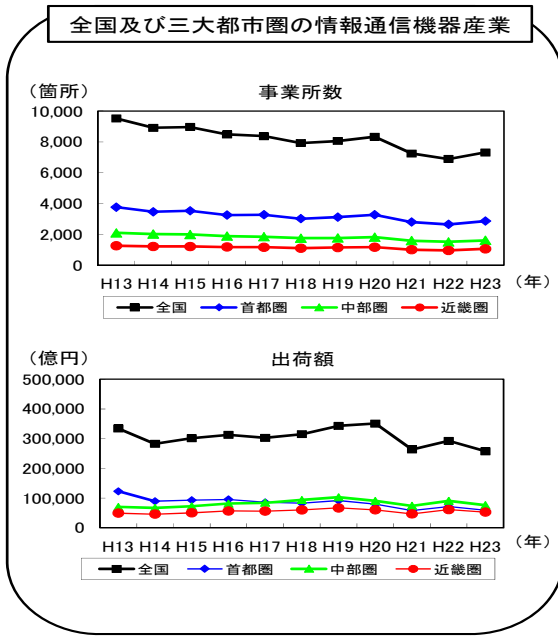
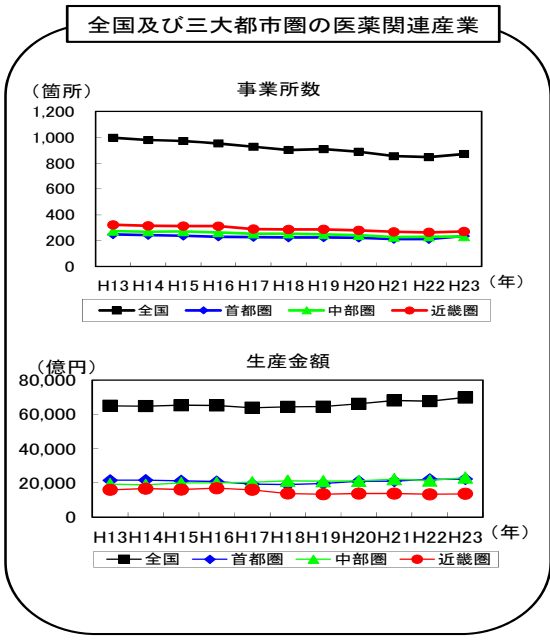
関西国際空港 LCC 専用ターミナル

提供：新関西国際空港株式会社

図表3 工場立地・鉱工業生産指数の状況

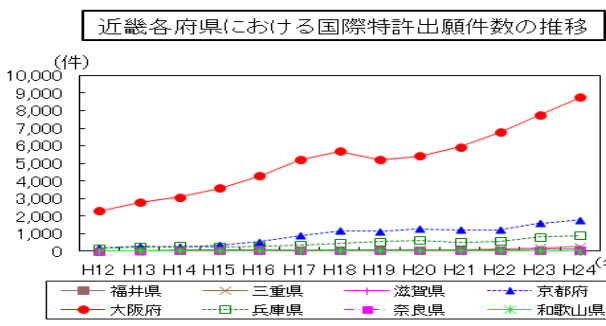
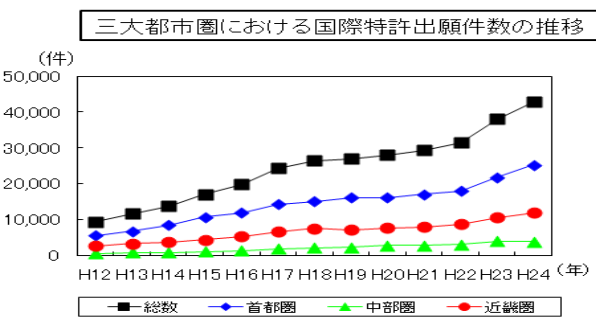


図表4 新産業成長の状況



資料：経済産業省「工業統計調査」及び厚生労働省「薬事工業生産動態統計年報」をもとに国土交通省都市局作成
 注) 医薬関連産業の事業所数は、「医薬品原薬製造業」、「医薬品製剤製造業」、「生物学的製剤製造業」、「生薬・漢方製剤製造業」、「試薬製造業」の合計。情報通信機器産業は、「電子部品・デバイス・電子回路製造業」と「情報通信機械器具製造業」の合計。

図表5 国際特許出願件数の状況



資料：特許庁「特許行政年次報告書」をもとに国土交通省都市局作成

2. 内外から人々が集う交流・情報発信圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、多様で個性的な資源をいかし、圏域が一体となって国内や世界に向けて積極的に情報発信するとともに、個人と個人・地域が会う集客交流、国際交流を推進する。これによって海外や国内の多くの人々が訪れ、にぎやかで活気にあふれる「交流・情報発信圏域」の形成を目指す。また、我が国における世界との交流の中心の一つとしての役割を担う。』

(状況)

関西国際空港においては、3年連続で日本人出国者数が増加しており、外国人入国者数においても、総数に占める割合は増加している。(図表6)

国際会議の開催件数をみると、京都府、大阪府、兵庫県が近畿圏全体の約9割を占めている。近畿圏全体の平成23年の開催件数は、前年と比べ減少したが、平成12年と比べると13%増加しており、国際交流の拠点としての進展がみられる。(図表7)

(トピックス)

平成24年10月29日から11月1日まで、大阪で金融業界世界最大規模の国際会議「サイボス」が、非英語圏では初めて開催され、世界中の金融機関から137カ国6,241人の事務者が参加した。大阪が国際会議都市としての存在感を世界にアピールする絶好の機会となったことで、今後の国際会議誘致につながる事が期待される。

また、平成24年10月24日から26日まで、滋賀県長浜市で「びわ湖環境ビジネスメッセ2012」が開催され、国外を含む297の企業・団体が出展し、約3万5千人が来場した。環境ビジネスに取り組む企業の商談や情報発信・交流の場となる日本最大級の環境産業総合見本市として15回の開催実績を有する等、国内外の注目を集めており、環境ビジネスによる近畿圏の国際的発展への貢献が期待される。



Sibos (サイボス) : 国際銀行間通信協会 (SWIFT) 金融運営セミナー

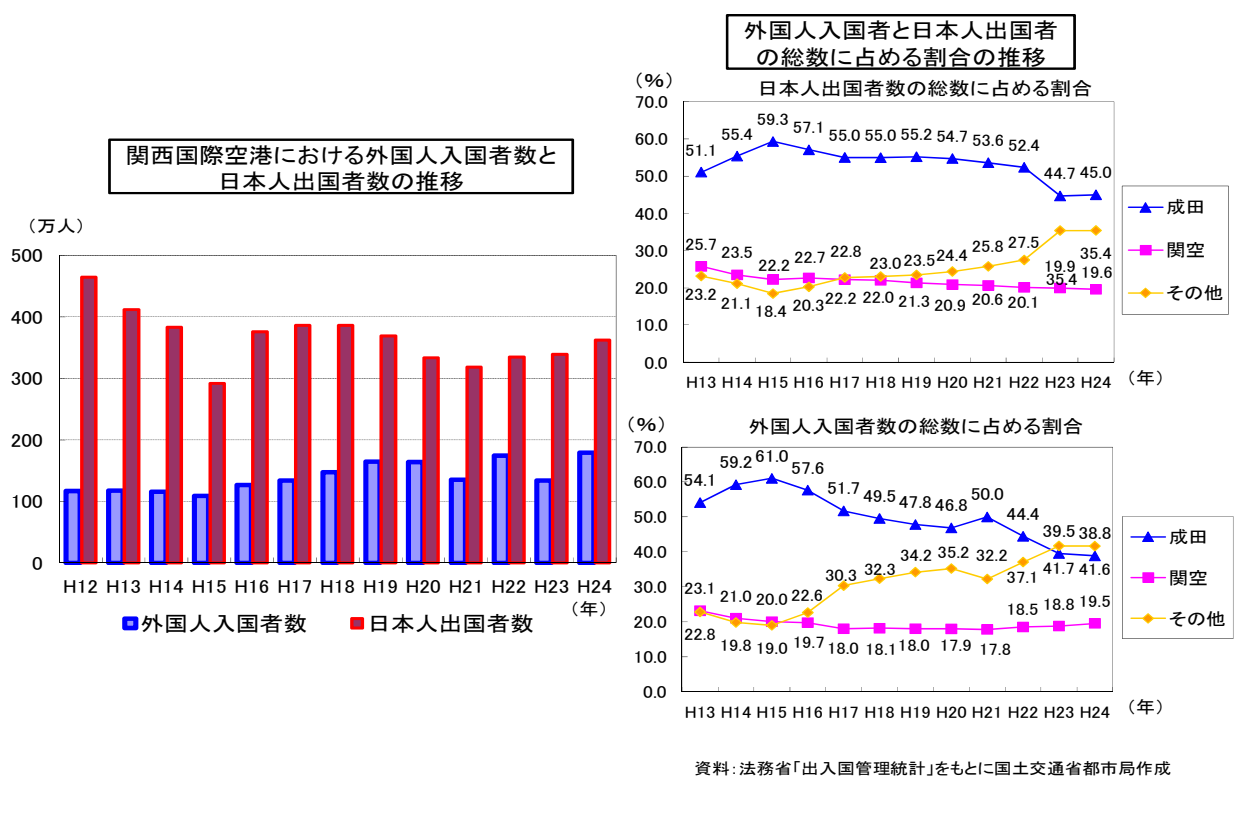
提供 : SWIFT (スイフト)



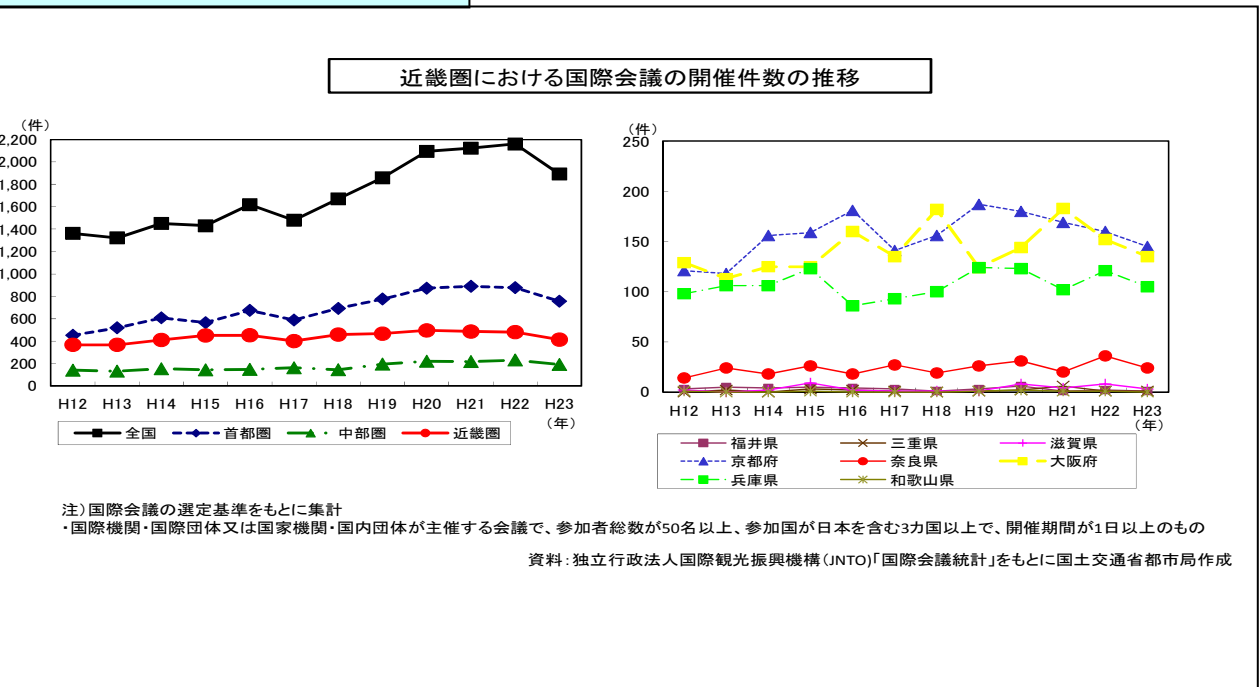
びわ湖環境ビジネスメッセ 2012

提供 : 滋賀県

図表6 外国人入国者数・日本人出国者数の状況



図表7 国際会議件数の状況



3. 文化・学術の中核圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、学術研究資源をいかに新たな学術研究を推進するとともに、世界的な価値を有する文化財を始めとする歴史文化遺産を適切に保全・再生する。これによって、歴史文化の香りと学術の創造性にあふれ、人々に心の豊かさをもたらすことのできる「文化・学術の中核圏域」の形成を目指す。さらに、我が国において、新たな学術研究を先駆けて創造する役割や歴史文化の教育の場を提供し、さらには将来へと継承する役割を担う。』

(状況)

関西文化学術研究都市をはじめとして、関西における研究所の立地件数は、増加している。平成 23 年現在の累計立地件数は 126 件であり、全国の約 16% を占めている。(図表 8) また、近畿圏は文化財等の歴史的資源を数多く有しており、世界遺産登録も 5 件なされている。(図表 8)

さらに、近畿圏では、平成 20 年に首都圏を下回ったものの、大学進学率が高い状態を継続している。また、大学数については 2 年連続で増加している。(図表 9)

(トピックス)

平成 24 年 9 月 28 日、スーパーコンピュータ「京(けい)」が本格稼働を開始した。「京」は、平成 18 年度から独立行政法人理化学研究所と富士通株式会社が共同で開発を進めてきたもので、平成 24 年 6 月末に全体の動作確認が終了し、完成した。今後、様々な分野で画期的な成果を創出し、計算科学技術の飛躍的な発展を図ることが期待される。

また、平成 24 年 11 月、大阪・中之島に超高層ビル「中之島フェスティバルタワー」(地上 39 階、高さ 200m) が完成した。低階層に国際的な音楽、舞台芸術公演の場となる国内最大規模のフェスティバルホール(収容人員 2,700 席)が入り、その上に高層のオフィスビルを配置する構成となっており、新たな文化発信・ビジネスの拠点となることが期待される。



スーパーコンピュータ「京」

提供：独立行政法人理化学研究所

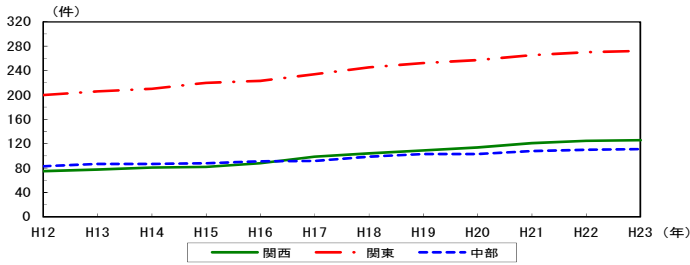


中之島フェスティバルタワー

提供：(株)朝日新聞社・(株)朝日ビルディング

図表8 研究所の集積、豊富な文化財等歴史的資源の状況

研究所立地件数の累計推移



関西…福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
 中部…長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

※調査対象：製造業、電気業、ガス業、熱供給業に係る分野の研究所を建設する目的をもって、1,000㎡以上の用地(埋立予定地も含む)取得(借地含む)されたもの

資料：経済産業省「工場立地動向調査」をもとに国土交通省都市局作成

ユネスコ世界遺産登録件数

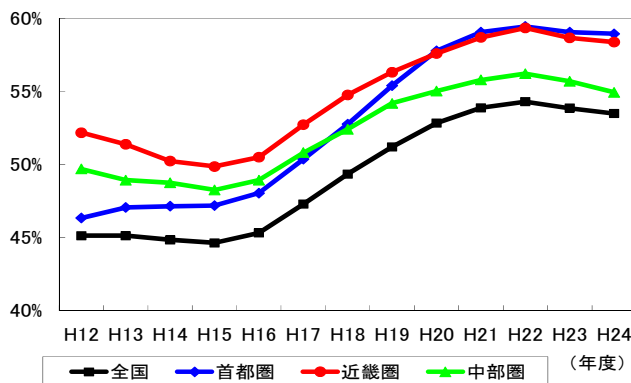
名称	登録年
1 法隆寺地域の仏教建造物	1993年
2 姫路城	1993年
3 屋久島	1993年
4 白神山地	1993年
5 古都京都の文化財(京都市、宇治市、大津市)	1994年
6 白川郷・五箇山の合掌造り集落	1995年
7 原爆ドーム	1996年
8 厳島神社	1996年
9 古都奈良の文化財	1998年
10 日光の社寺	1999年
11 琉球王国のグスク及び関連遺産群	2000年
12 紀伊山地の霊場と参詣道	2004年
13 知床	2005年
14 石見銀山遺跡とその文化的景観	2007年
15 平泉－仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－	2011年
16 小笠原諸島	2011年

(青色：近畿圏)

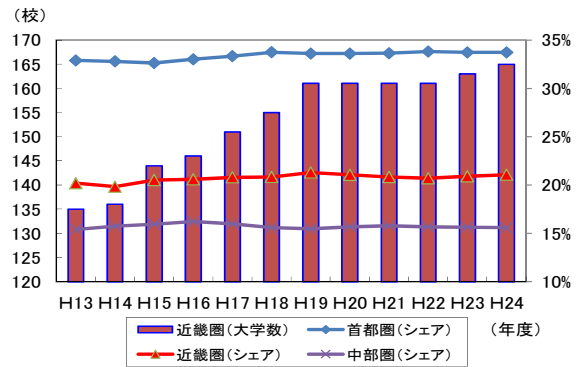
資料：(公社)日本ユネスコ協会連盟ホームページをもとに国土交通省都市局作成

図表9 大学進学率と大学数の状況

圏域別大学進学率の推移



圏域別大学数の全国シェアと近畿圏の大学数



資料：文部科学省「学校基本調査」をもとに国土交通省都市局作成

4. 歴史文化や自然と調和した安全で快適な生活空間の形成

(目標)

『近畿圏は、歴史的風土、文化、自然と調和し安全で良好な居住環境を形成するとともに、自然の適切な保全と再生を図る。これによって歴史、自然が日常生活に溶け込み、「安全で快適な生活空間」の形成を目指す。』

(状況)

近畿圏における一人当たりの住宅の広さは、改善してきているが、全国平均を下回っている。また、通勤・通学等のピーク時の混雑率は、三大都市圏の中で最も低く、平成23年の混雑率が123%となるなど、毎年、混雑緩和が図られてきている。(図表10)

琵琶湖では、北湖・南湖ともにCOD(化学的酸素要求量)が環境基準を達成しておらず、漸増傾向にある。流入負荷削減に努めるなど、我が国最大の水資源として、圏域の貴重な財産である琵琶湖の総合的な保全に引き続き取り組んでいく必要がある(図表11)。

(トピックス)

大阪府は、「みどりの大阪推進計画」の一環として、平成23年に12路線延長200kmを対象に、海と山をつなぐみどりの太い軸線となる「みどりの風促進区域」を指定し、ヒートアイランド現象の緩和等に資する官民連携によるみどりの創出に取り組んでいる。平成24年度までに、150以上の企業と協力し、公有地・民有地あわせて7,000本以上の樹木を植える等、積極的な緑化事業が行われている。

また、滋賀県は、平成24年9月、全国で初めて、水防法に基づく主要河川からの氾濫だけでなく、用水路等から水があふれる「内水氾濫」も考慮した水害リスク図「地先の安全度マップ」を公表した。同マップは、水路等のはん濫や浸水の危険性が目に見えるように図化されており、避難行動や安全な住まい方等命を守るための対策に役立っている。



公共空間(道路)と沿線の民有地を一体的に緑化

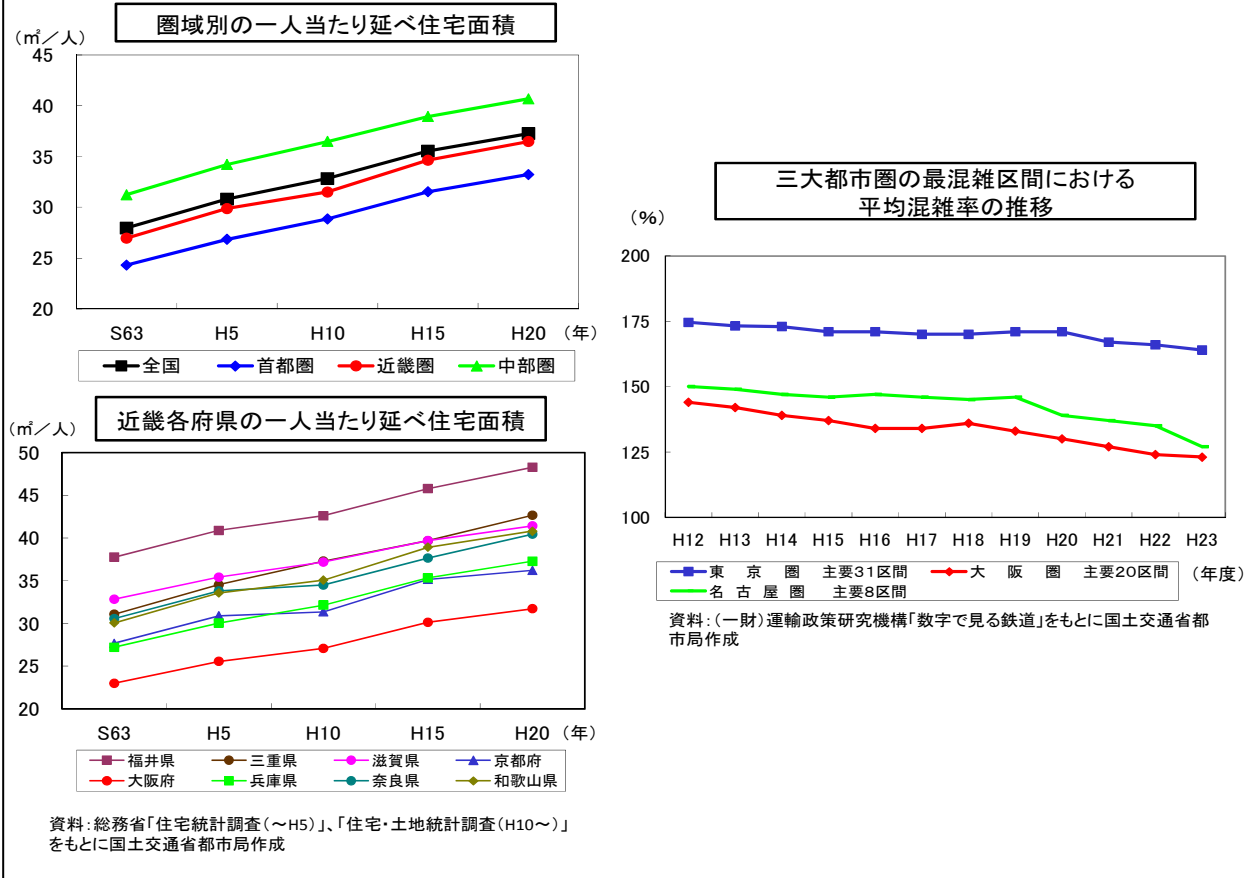
提供:大阪府



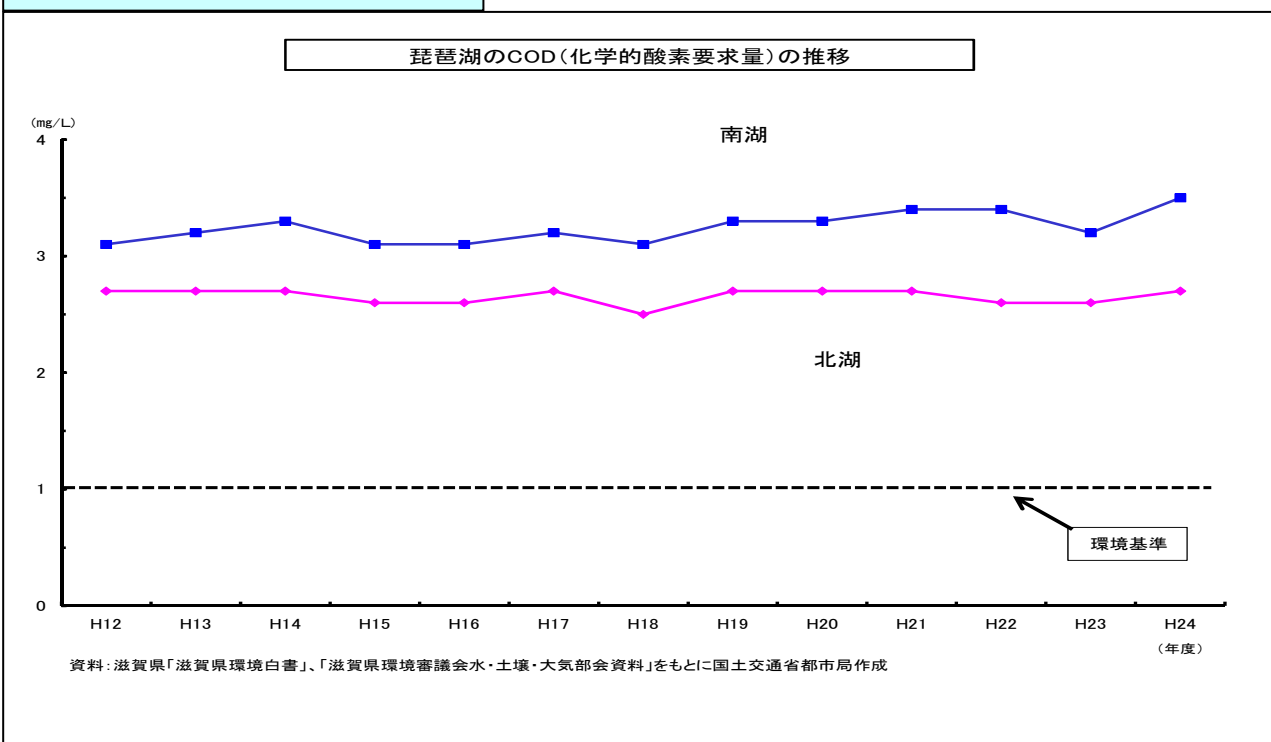
地先の安全度マップをもとに、避難計画を議論

提供:滋賀県

図表10 居住環境・通勤環境の状況



図表11 琵琶湖の水質の状況



資料編

(近畿圏整備に係る参考図)

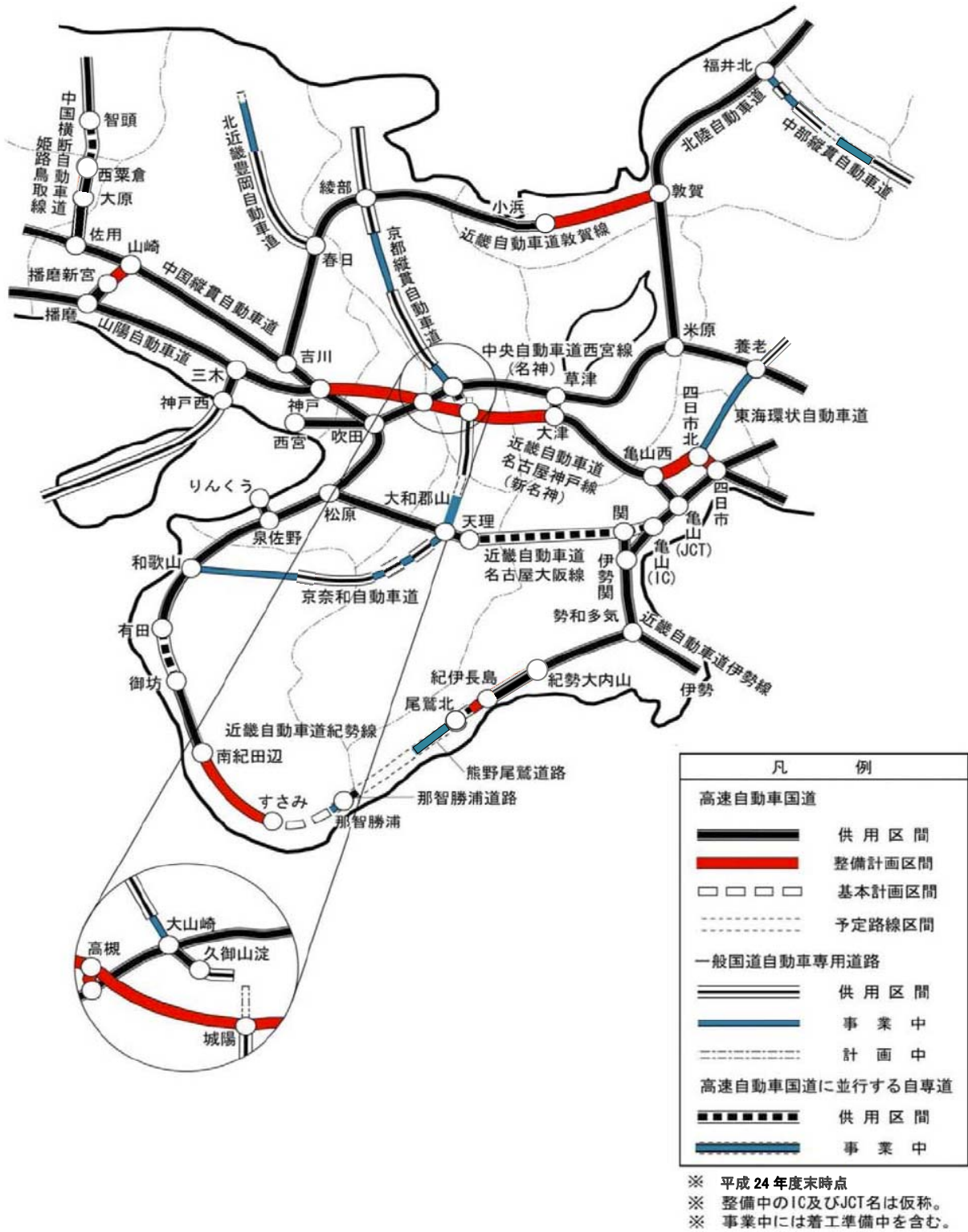
近畿圏における社会資本整備の状況

平成24年度末現在

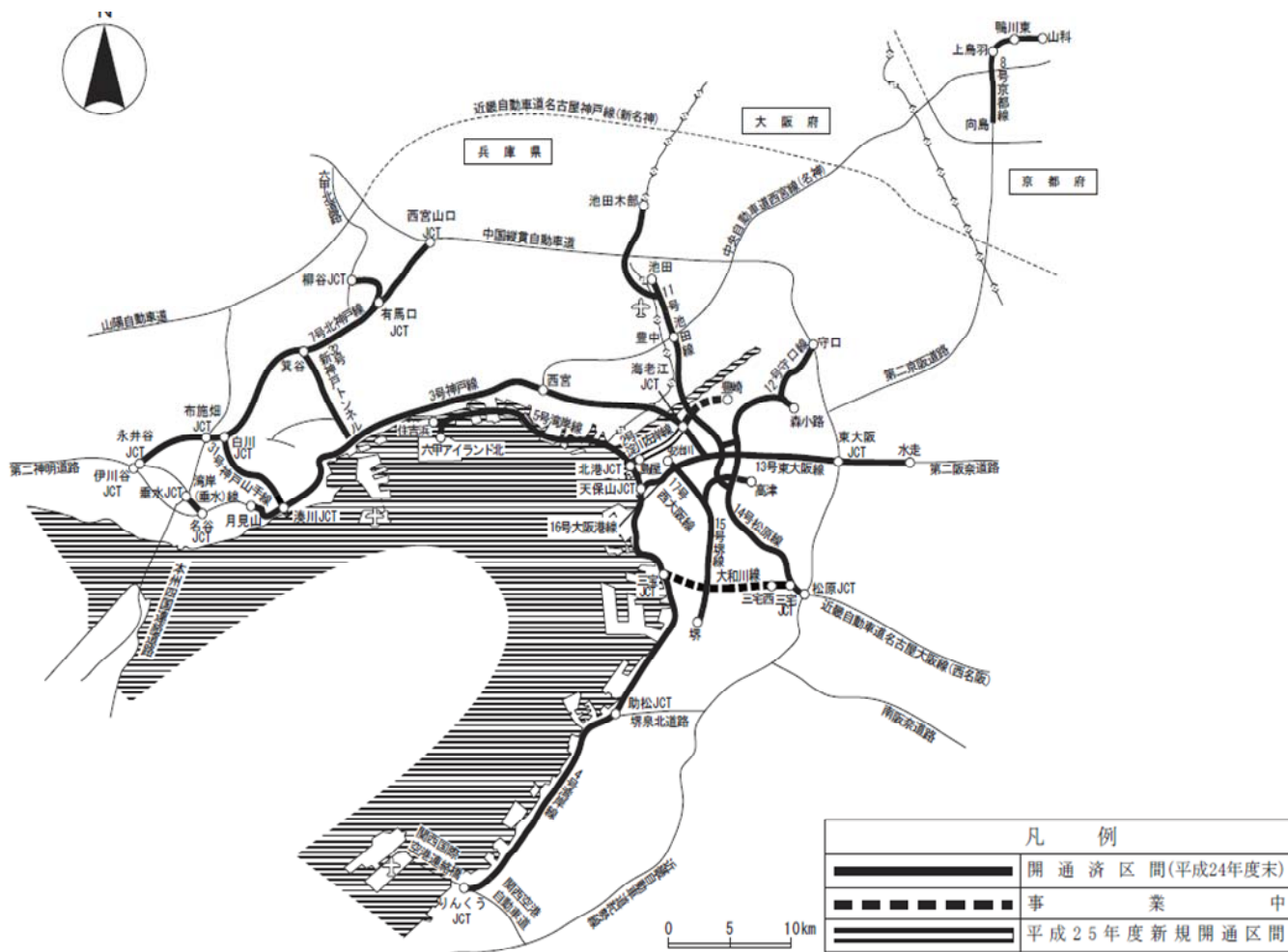


1 道路の整備

(1) 高規格幹線道路

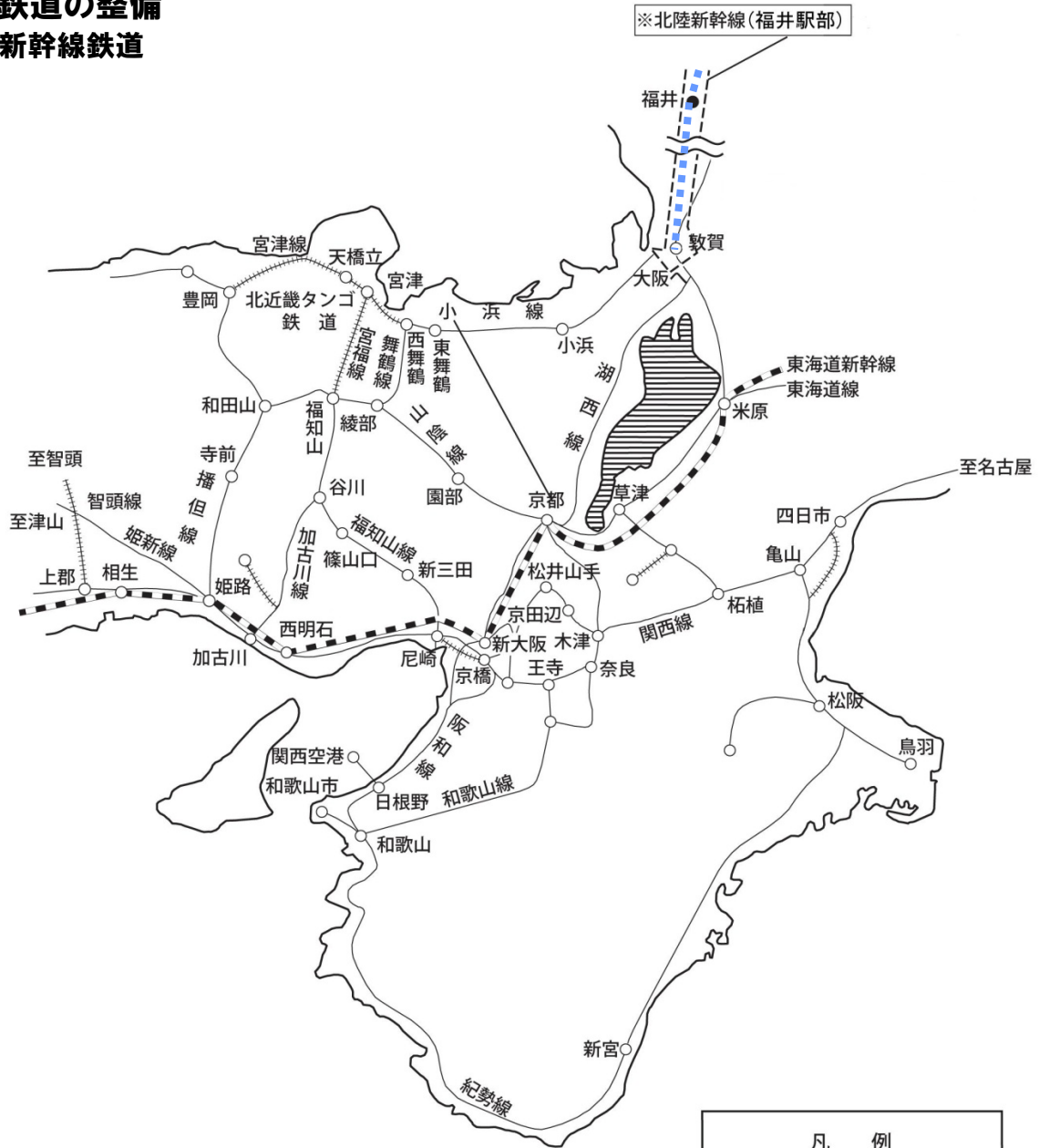


(2)都市高速道路(阪神高速道路)



2 鉄道の整備

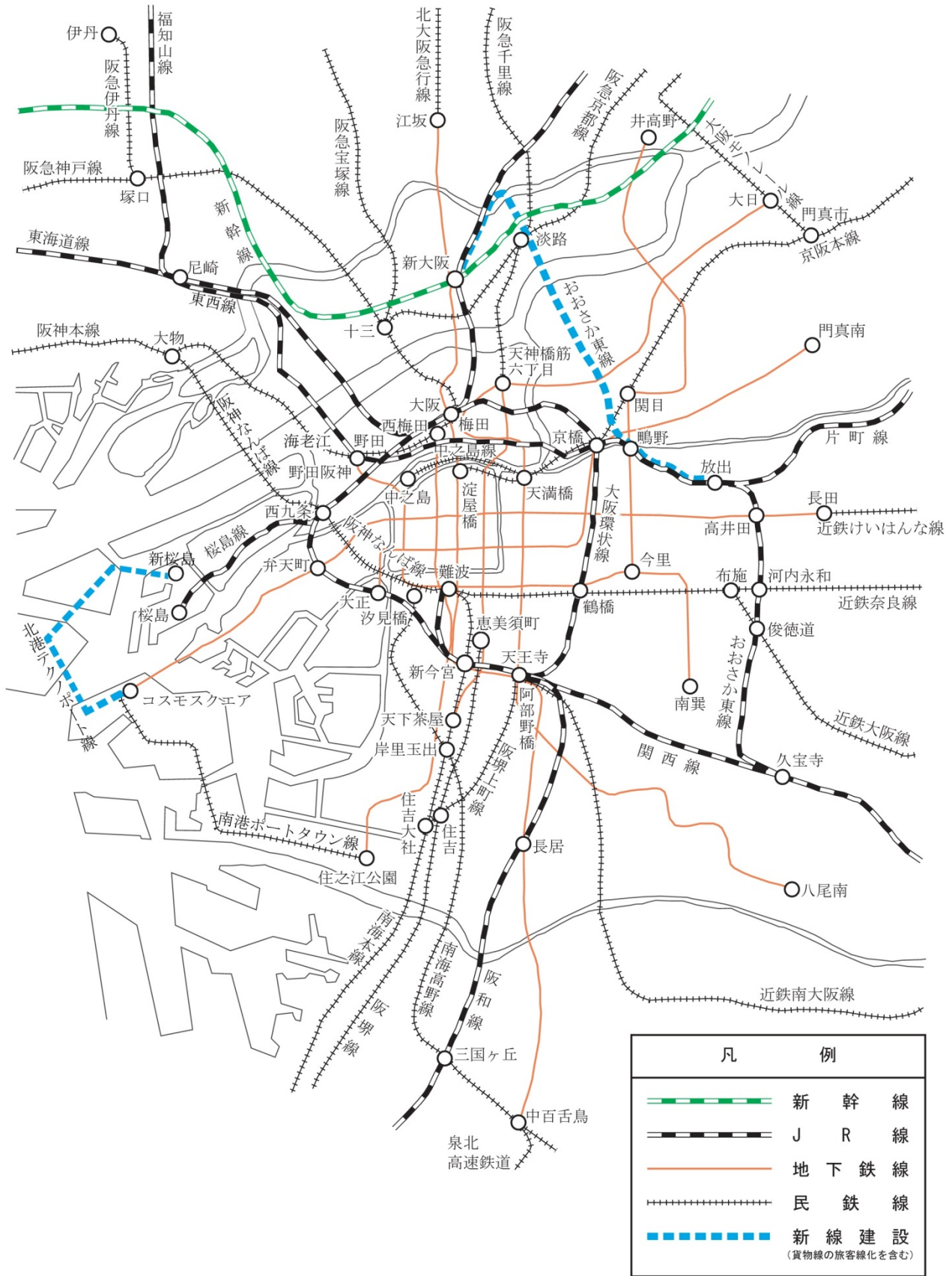
(1) 新幹線鉄道



凡 例	
-----	北 陸 新 幹 線
■■■■■	うち建設中区間
-----	東 海 道 山 陽 新 幹 線
————	J R 在 来 線
+++++	民 鉄 線

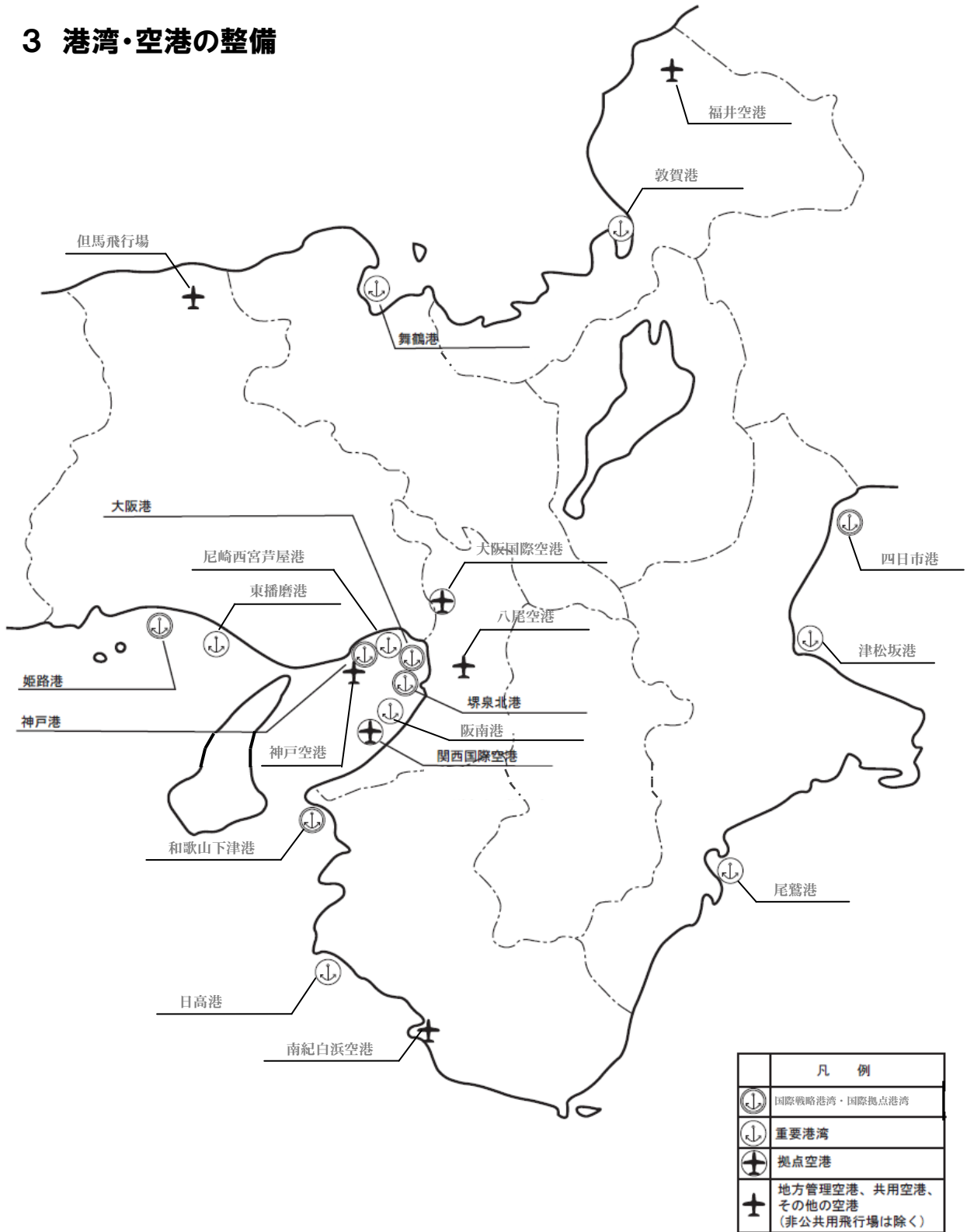
平成 24 年度末時点

(2)在来線鉄道等(大阪周辺)

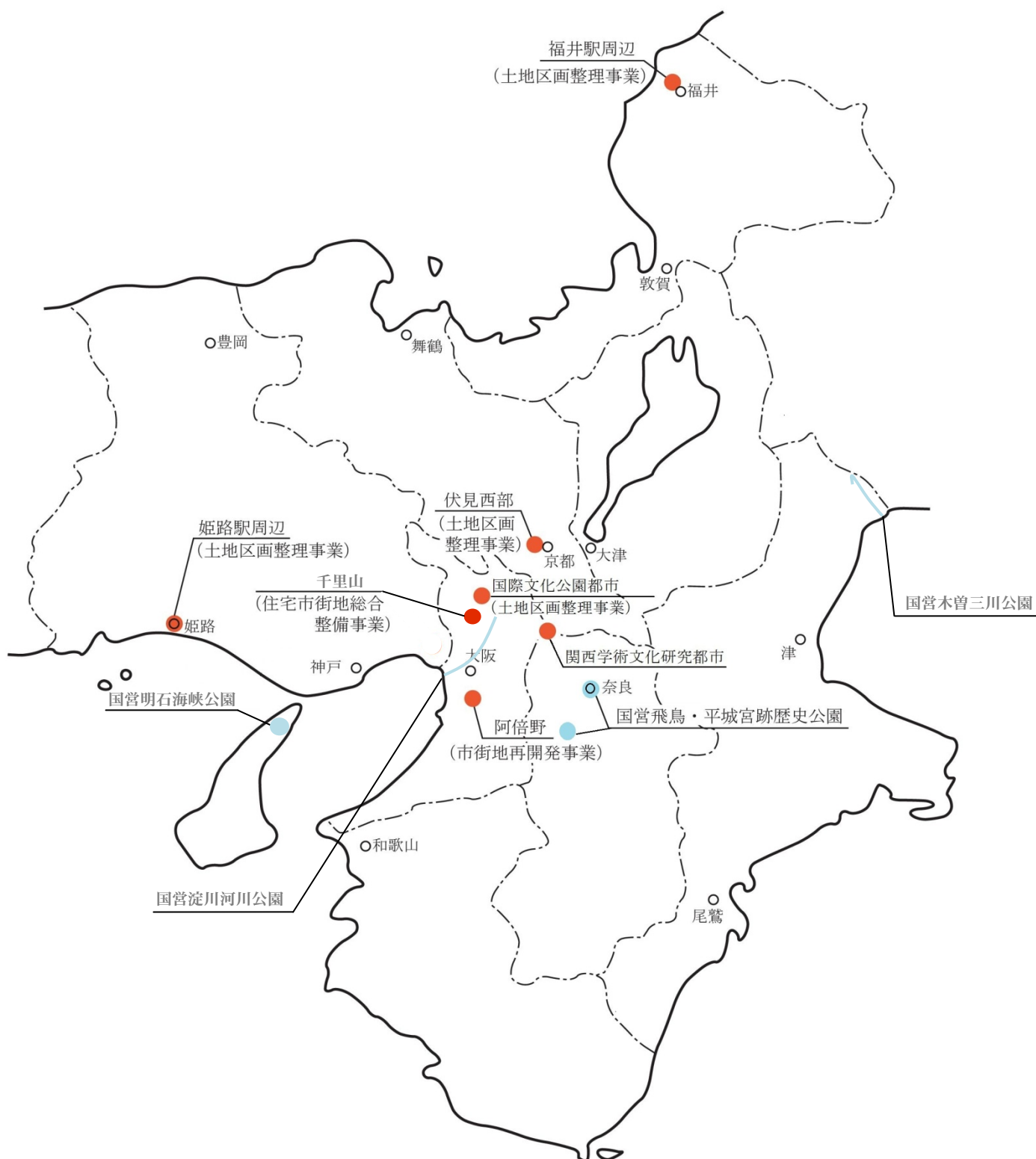


平成 24 年度末時点

3 港湾・空港の整備



4 住宅・市街地・都市公園の整備



5 水資源の開発 河川・海岸等の整備

